



監査委員として県の財務管理や行政運営が適正かつ効率的に行われているかをチェックしていきます

急激な物価高で生活支える直接支援が必要!

爽やかな風に向夏の趣きを感じています。いかがお過ごしでしょうか。

米価をはじめとする急激な物価高騰で国民は厳しい生活を強いられ、景気減退で地域の企業や経済に影響を及ぼしています。政府は1人あたりに現金給付する案を検討しており、低所得者への増額も視野に入れています。消費を下支えする直接的支援で、速やかに執行してもらわねばなりません。

米の価格上昇は「令和の米騒動」と言われ、昨春は5キロ2千円ほどだった米価が約2倍に値上がりしました。随意契約の売り渡しで放出された政府の備蓄米がほぼ昨年並みの価格で販売され、ひと安心ですが、令和7年産米の価格推移など今後に不安要素もはらんでいます。安価なお米を求める一方で、農家の利益や持続可能な生産を考慮しなければなりません。食料安全保障の点から、国民や政府はお米の生産・流通体制を再考する時機にあると言えます。

兵庫県政の混乱は続いており、終息の着地点は霧の中です。こうした状況だからこそ、県議会議員として全力で県職員を支え、働きやすく意欲が持てる職場環境づくりに留意したいと願う私の心緒をお伝えし、ご挨拶いたします。なお、このたび議会三役の一つである県監査委員をはじめ、新たな役職を拝命しました。

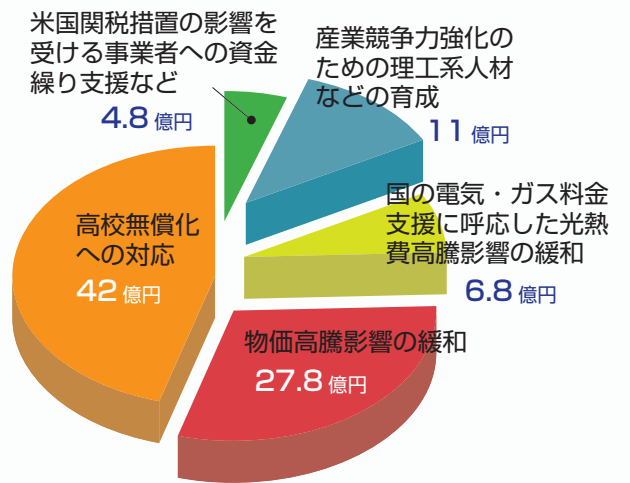
6月補正予算で暮らし応援など 92.4億円上乗せ

物価高騰の影響を緩和する緊急経済対策として、兵庫県議会は6月定例会（6月3～12日）で補正予算を審議し可決しました。今年度の当初予算に上乗せし、米国の関税引き上げで余波を受ける中小企業の支援や消費者の暮らし応援策などを速やかに実施して地域経済を下支えしていきます。

補正予算の規模は92.4億円です。中

小企業の資金繰り支援などに4億8400万円、「はばタンPay+」第4弾の追加販売に27.8億円、県立高校職業学科の教育用備品の導入などに11億500万円、国支援の対象外となるLPガス利用者などへの光熱費の上昇緩和に6億7500万円を計上しました。国の高校無償化に対応する予算には41億9800万円を充てています。

全体規模 92.4 億円



— 主な事業内容 —

【米国関税措置の影響を踏まえた事業活動・県民生活への支援 (50.4 億円)】

米国関税措置の影響を受ける事業者への資金繰り支援

中小企業制度融資の要件で「最近3カ月間の売上高が前年同期比5%以上減少」を「最近1カ月間」に短縮

NEXTじばさん推進プロジェクト

地場産業の関係団体による需要喚起の取り組みを支援（補助対象12産地、補助上限400万円）

県立学校への産業教育設備の導入

県立高校職業学科など46校に教育備品を導入

国の電気・ガス料金支援に呼応した光熱費高騰影響の緩和

補助対象外となるLPガス利用業者の負担軽減

物価高騰影響の緩和

はばタンPay+第4弾の追加販売

【高校無償化への対応 (42 億円)】

自由民主党 兵庫県連 青年局長、党本部 青年局 中央常任委員に就任

自由民主党兵庫県連の青年局長として令和5年6月から励んでいます。本年6月に再任され、引き続き重責を担うことになりました。任期は令和8年6月までです。

青年局とは、主に45歳以下からなる若手によって構成される組織です。私はこのたび、近畿各府県の青年局長の代表として中央常任委員に就任しました。党本部の青年局長（中曽根康隆衆議院議員）とともに次代を担う世代として、臆することなく党本部に発言



自由民主党兵庫県連の青年局長に再任されました(左)。党本部の中曽根青年局長とスクラムを誓い合っています(下)



していきます。任期は1年間です。自民党県議団としては、県内のインフラ整備などを調査、研究する建設部会の部会長に就任しました。

情報漏えい問題 第三者委が最終報告

刑事告発求め自民党会派ら申し入れ

斎藤知事らを内部告発した元県民局長の私的情報が漏えいした問題で、県の第三者調査委員会は最終報告書を公表。元総務部長が少なくとも県議3人に意図的に開示し、告発者を貶めて信用性を失わせようとしたと認定しました。加えて、「知事および元副知事の指示のもとに行われた可能性が高い」と結論づけています。

元県民局長は昨年3月、知事のノウハウ疑惑などを掲げた文書を作成

し、関係機関などに配付しましたが、知事の指示で告発者探しが行われ、特定されて懲戒処分になりました。情報漏えいがあったのは、県議会が百条委員会を設置すべきかを議論している最中でした。

第三者委の聴取によると、元総務部長は関与を否定していましたが、県議らが証言したことで主張を変え、弁護士を通して「情報共有の意図で、口頭で伝えたことはある」「知事および元副知事の指示によるもの」とした弁明書を提出。元

副知事やその場に同席した県幹部も内容を認めています。

県は元総務部長を停職3カ月の懲戒処分に措置。地方公務員法では守秘義務違反が明るみになれば県は職員を告訴しなければなりません。刑事告訴はしないと主張。知事は「指示をしたことはない」と関与を否定しています。

一方、告発者の公用PCデータが外部に漏えいした問題では、県は容疑者不詳のまま警察に告発しており、異なる対応で不可解さを示しています。

これを受けて県議会の自民党議員団を含む4会派は、情報漏えいが認定された元総務部長の刑事告発を求めて県に申し入れしました。

県議の政治倫理条例を制定

県議会はこのほど、議員の責務や政治倫理基準などを明記した「兵庫県議会議員の政治倫理に関する条例」を制定しました。議員に行為規範や法令に違反する疑いがあった場合、審査して適切な勧告ができます。

政倫審の設置可能に



元県民局長の内部告発で、百条委員会の委員だった元兵庫維新の会の県議が非公開の音声データを外部に提供する規則違反があったことが背景にあります。衆・参議院では政治倫理審査会（政倫審）で政治的、道義的責任を問われますが、県議会は議会基本条例などで政倫審を設置することができませんでした。

制定した条例は、県議の責務や政治倫理基準など11条で構成。違反の疑いがある場合、議員定数の3分の1で2以上の会派の議員が賛同すれば審査会を設置することができるとなりました。審査対象の議員は要請に応じて出席し、誠実に答える義務を負うと明記しています。

また、違反が認められると、「口頭注意」「議場での陳謝の勧告」「役職辞任の勧告」「議員辞職の勧告」などが措置されます。

知事の給与カット案

採決見送り継続審議へ

情報漏えいの問題で、斎藤知事が自らを減給処分とするための条例改正案を県議会に提出しましたが、6月定例会での採決を見送って継続審議することになりました。

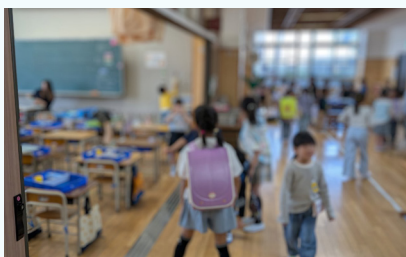
知事は「組織の長の責任」として、手当などを除いた月額134万円を3カ月間、67万円に減額する内容の条例案を上程。しかし、情報漏えいに知事の関与が疑われている最中であり、事実関係がはっきりしない現状で改正案の可否を決めることができないことから、採決せずに引き続き審議することとしました。

にじいろ☆ミュージックフェス 若者の音楽イベント応援!



にじいろミュージック☆フェスティバルが5月18日、JA兵庫南のにじいろふぁ〜みんで開かれ、大勢の来場者でにぎわいました。稲美町・播磨町の中学校吹奏楽部や東播磨高校の軽音楽部と吹奏楽部、兵庫大学吹奏楽部らが出演し、夏日和の日差しに負けない熱気あふれる歌や演奏で会場を盛り上げました。舞台の赤いカーペットは天満神社の国恩祭で使われたもので、コスモシンフォニックウインズはひょうご楽市楽座にも出演していただきました。

岡つよし県会議員のフォト・レポート



幼稚園などでの遊びや学びを小学校につながるスタートカリキュラムを行う尼崎市立上坂部小学校で学びの様子を視察。写真は教室の壁を引き戸に改修した開放的な校内



株式会社マルアイ様と2市2町(加古川・高砂市、稲美町・播磨町)の社会福祉協議会を橋渡しし、フードドライブを実施。社協を通じて子ども食堂や生活困窮者に配布されます。物価高に苦しむ中、少しでもお役に立てれば幸いです!



県漁業協同組合連合会ののり流通センター(播磨町)を視察し、栄養塩不足で色落ちする海苔の問題などで意見交換。大切な資源を次代に残す対策が必要です

岡つよしに
ご意見・ご要望を!

岡つよし事務所
〒675-1112
兵庫県加古郡稲美町六分一 770-3
☎ 080-4398-6173
E-mail: info@oka-tsuyoshi.com